

昨年度の成果と課題を明らかにしましょう。

① 低・中・高学年部会ごとに成果と課題を協議しましょう。

基礎的・基本的な知識や技能の定着・維持を図る学習システム（協議ベースとなる 22 テーマ）

～習得に視点をあてた国語科・算数科の学習活動を中心に～

昨年度の部会のまとめをもとに、次の3点について協議していきます。

○久原小学校の子どもたちに身についた力は？（成果）※国語・算数で

○久原小学校の子どもたちに必要な力は？（課題）※国語・算数で

○指導者として課題を感じていること ※国語・算数で

② 各部部长が全体で協議内容を報告し、成果と課題を共有化しましょう。

個々の成果と課題を全職員で共有化していきます。また、転任者の本校研究への理解も図ります。

③ 研究主任が課題の整理をします。

3つの部会の協議内容の共通点を見出し、本年度の方向性を提示します。

④ 研究推進委員会での整理と焦点化・重点化を行います。

研究の方向性について、全体会で報告されたことをもとに、各部長と後日確認します。

⑤ 全職員へ発信します。

授業づくりが具体的にイメージできるように、提案授業及び協議会、研究通信で発信します。

ハイライト：

・まずは、昨年度の取組について成果と課題の明確化を図ります。

・本年度の方向性について焦点化、重点化を図ります。

・組織づくりを行い、研究の進め方について、具体的な見通しをもちます。

本年度のテーマを共通理解しましょう。

① めざす子ども像を具体化し、主テーマを構築しましょう。

基礎的・基本的な知識や技能の定着・維持・活用（協議ベースとなる 23 主テーマ）

昨年度の課題を踏まえて、国語・算数で高めていきたい力は？（成果と課題から、全体での焦点化）

各部会で授業レベルでの子どもの姿に具体化していきます。（成果と課題から、部会での焦点化）

② 手だてを具体化し、サブテーマを構築しましょう。

チーム力を生かした2つのアプローチ形成による授業づくり（協議ベースとなる 23 サブテーマ）

※本年度は、研究推進の方法をサブテーマ（手だて）に設定し、めざす子ども像を具現化していきます。

※国語・算数の授業における具体的な手だてを提示できていないので、研究の具体的構想で提示します。

各部会で、授業レベルでの手だてに具体化し、個人の授業構想へつなげていきましょう。

効率的な組織ですすめていきます。

① 3つの部会で構成します。

低学年部 ○柴田（国）、西田（国）、小林（算）、半田（算）、周藤、中村

中学年部 ○植田（国）、案浦（算）、井上（算）、川見（算）、高倉、松原、井上友

高学年部 ○安部（国）、豊原（国）、野口（算）、江崎、力丸

② 研究推進委員会は、各部部长で構成します。

校長・教頭・教務・研究主任（井上）・副主任（安部）・柴田・植田



見通しをもって、チームで授業をつくっていきましょう。

① 公開授業は、チームによる協働研究で推進します。

部会単位で、課題に応じた授業づくりをすすめます。

他部会の公開授業協議会の時間に、協議の時間を設定します。

② 授業参観指導を行い、日常的研究推進による授業力向上をめざします。

授業者が、めざす子ども像と手だてを明確にした授業を行います。

通常の近接学年会および他部会の公開授業協議会の時間に、協議の時間を設定します。

③ 実践交流会を開き、学校全体で研究を共有化します。

夏期研修会で、各部から「これまでの実践と今後の方向性」というタイトルで実践交流会形式の研修を行います。

④ 成績を分析して、授業づくりに生かします。

学期末にテスト結果のデータを分析して、次学期の授業づくりの改善を図ります。



主題研究		一般研修	
4月	研究主題及び研究推進の具体化（研究推進委員会）	4月	
5月	10 研究主題及び内容・方法・計画提案、課題協議 17 授業研修①（全研 中学年 算数 井上）	5月	配慮を要する児童への支援の共通理解
6月	7 授業研修②（部研 高学年 国語 安部） 14 授業研修③（部研 低学年 国語 柴田） 21 授業研修④（部研 中学年 国語 植田） 28 授業研修⑤（部研 低学年 国語 西田） ※授業参観指導（2学期授業者）	6月	生徒指導に関する研修
7月	1 学期授業の課題協議 成績分析による実践の評価と改善①	7月	配慮を要する児童への支援の共通理解—① 道徳授業指導案作成・審議
8月	実践交流会（これまでの実践と今後の方向性） 2 学期授業の指導案作成・審議	8月	道徳授業指導案作成・審議 家庭科授業指導案作成・審議
9月	13 授業研修⑥（部研 中学年 算数 川見） 27 授業研修⑦（部研 低学年 算数 半田）	9月	学校評価に関する研修
10月	4 授業研修⑧（部研 高学年 算数 野口） 25 授業研修⑨（部研 低学年 算数 小林） ※授業参観指導（1学期授業者）	10月	12 町道徳授業交流会 公開授業 配慮を要する児童への支援の共通理解—②
11月	15 授業研修⑩（部研 中学年 算数 案浦） 22 授業研修⑪（部研 高学年 国語 豊原）	11月	18 授業研修（全研 特別支援 高倉・松原・周藤・中村） 人権教育推進プランに関する研修
12月	成績分析による実践の評価と改善②	12月	
1月	研究のまとめについて提案・作成	1月	27 地区家庭科研 公開授業 授業参観
2月	7 授業研修⑫（全研 提案授業）	2月	配慮を要する児童への支援の共通理解—③
3月	来年度の方向性について協議 成績分析による実践の評価と改善③	3月	

久原小学校の子どもたちに身についた力（昨年度の成果）

久原小学校の子どもたちに必要な力（昨年度の課題）

指導者として課題を感じていること

本年度、国語・算数で高めていきたい力（本年度のテーマへ）

部会での国語・算数におけるめざす子ども像を授業レベルで具体化すると

部会での国語・算数における手だてを授業レベルで具体化すると